



こどもたちの「作りたい！」から提灯ができるまで



土台作り

義肢装具士さんに助けて
もらいました。

6月7日
紙の博物館(王子公園)
で、紙すき体験をしました。

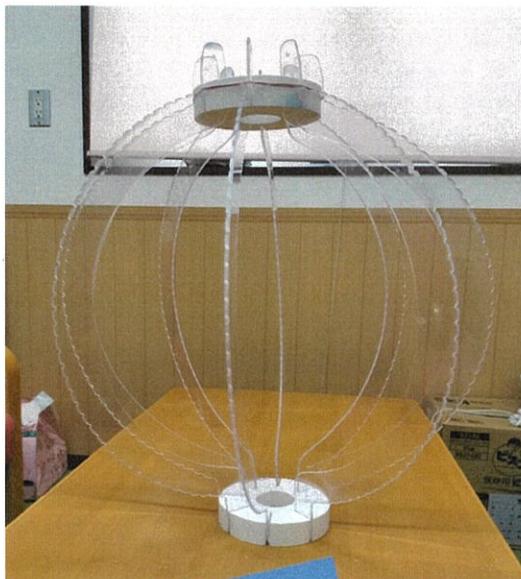


紙すき体験後、保育園でも再びキットを購入して紙すきをやってみました。作業手順をよく覚えていた子ども達は遊びの合間に率先して取り組んでいました。

【牛乳パックを割いて紙とビニールに分別
→ 細かくちぎる → ミキサーにかける】
根気のいる作業をコツコツと取り組んでいました。

大きな提灯に貼る紙を全て紙すきの和紙で張るのはとても足りない事に気づき、みんなで相談して後々出来た提灯の飾りの紙に使用することになりました。

義肢装具サポートセンターの協力を得て、3Dの技術を利用して提灯の土台を作ってもらいました。
本物の3Dプリンターの凄さに、子ども達は驚き、本物が見たい！と興味津々！
実際に研究室を見学させてもらいました。



ライトを当てて、完成を確認
していました。

